

## まつど SDGs キャラバンメンバーシップ宣言書

2026年1月19日

企業・団体等名称 株式会社 NSS

代表者役職・氏名 代表取締役 小林 なみ

SDGs達成に向けて、以下のとおり取り組むことを宣言します。

## 1 SDGs達成に向けて、現在取り組んでいること

- 感染症・事故予防の徹底：手指衛生、環境整備、転倒・誤嚥・服薬事故の予防、ヒヤリハットの共有と再発防止(SDGs3)
- 認知症ケアの質向上：BPSDに配慮したケア、尊厳保持、身体拘束ゼロに向けたチーム検討(SDGs3/10)
- 家族・地域との連携：ケア会議の充実、地域包括支援センター・医療機関との連携、見守りネットワークへの協力(SDGs11/17)
- 働きやすい職場づくり：介護技術・看取り・虐待防止等の研修、ハラスメント防止、職員の健康管理(SDGs8/3)
- 紙・資源の削減：記録・帳票の順次電子化、両面印刷・廃棄物分別の徹底(SDGs12)
- 省エネの実施：空調温度設定の見直し、不要照明の消灯、LED化の段階的実施(SDGs7/13)

## 2 今後のSDGs達成に向けて、(1)目指す方向(方針)(2)具体的に取り組みたいこと

## (1)目指す方向(方針)

- 介護・医療・生活支援を通じて、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みをつくる(SDGs3/11)
- 介護サービスの質を維持しつつ、省エネルギー・脱炭素と資源循環を進め、環境負荷を低減する(SDGs7/12/13)
- 人材の育成と働きがいを重視し、持続可能な介護サービス提供体制を確立する(SDGs8)
- 行政・地域・医療・他事業者と連携し、共創で地域課題を解決する(SDGs17)

## (2)具体的に取り組みたいこと

- 省エネの推進：照明のLED化、空調の適正運用(設定温度・清掃・点検)を段階的に実施する(SDGs7/13)
- 介護の質の向上：転倒・誤嚥・褥瘡・脱水等の予防、虐待防止、身体拘束ゼロに向けた取り組みを継続する(SDGs3/10)
- 人材育成と働きやすい職場：研修・情報共有・ハラスメント防止・健康管理を継続的に実施する(SDGs8/3/)
- 地域連携：医療機関・地域包括・関係機関と連携し、地域での暮らしの継続を支える(SDGs11/17)

## 3 取組を通じて目指したいSDGsのゴール(□を入れてください。複数選択可)

 1 貧困をなくす	 2 食糧をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくす	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任つかう責任
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナーシップで目標を達成しよう	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>